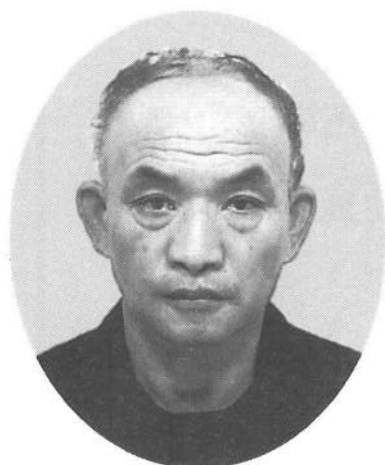


平成16年度

帯広市文化賞
文化奨励賞

帯広市教育委員会

帯広市文化奨励賞受賞者



あさ かわ しげる
浅 川 茂

(57歳)

《受賞理由》

氏は、昭和47年、独学で絵画の創作活動を始められてから、これまで地道に研鑽を重ね、平原社展をはじめ道内外の公募展に出品されるなど、意欲的な活動を続けられております。

特に国内で屈指の公募展「独立展」に33年間連続入選されるなど、その芸術性は全国的に高く評価されております。

また、「美術の窓」（美術雑誌）にも国内トップレベルの作家として紹介され、今後の活躍が大いに期待されているところです。

氏の描く作品は、物事の表面的な部分ではなく、内面性を探求・追求しながら独自の画風を確立させ、多くの人々に感動を与えております。

更に、絵画の指導にあたるなど信頼も篤く、後進の育成にも力を注がれております。

このような氏の永年にわたる活動は、地域文化の向上発展に寄与するとともに、今後の活動も大きく期待できるものであるため、帯広市文化奨励賞を贈り顕彰するものであります。

《略 歴》

- | | |
|-------|------------------------------------|
| 昭和22年 | 函館市に生まれる |
| 昭和47年 | 独学にて創作活動を始める |
| 昭和47年 | 独立展・全道展初入選
(独立展は平成16年まで連続33回入選) |
| 昭和48年 | 平原社展会員 |
| 昭和51年 | 独立展会友 |
| 昭和54年 | 寺島春雄賞受賞 |
| 昭和60年 | サラゴサ市（スペイン）において作品永久保存 |
| 平成9年 | 全道展会員 |
| 平成12年 | 十勝文化団体協議会文化奨励賞受賞 |

帯広市文化奨励賞受賞者



にほんきいんおびひろしぶ 日本棋院帯広支部

昭和54年8月設立(25年)

《受賞理由》

日本棋院帯広支部は、囲碁が論理的思考や芸術的感性を培う知的ゲームであることに着目し、地域における囲碁の普及を目指す有志により、昭和54年に設立され、今年で25周年を迎えております。

現在、支部の会員数は150名を超え、月例大会を始め、さまざまな大会を開催するとともに、囲碁入門講座への講師派遣など、多くの市民に対して囲碁の普及活動を精力的に行っております。

支部では、女性への普及活動にも重点をおき、女性会員の「しらかばの会」の設立・運営を全面的に支援、これまで全国・全道大会で優勝を果たすなどめざましい活躍をしております。

また、「こども大会」等を通して、子どもたちに囲碁と触れ合う機会を提供し、それらに参加し上達した子どもたちが、全国・全道大会で優勝するなど、将来を嘱望される若者を輩出しております。

このような会の永年にわたる活動は、地域文化の向上発展に寄与するとともに、今後の活動も大きく期待できるものであるため、帯広市文化奨励賞を贈り顕彰するものであります。

《略 歴》

昭和54年	帯広支部設立
平成10年	「しらかばの会」設立
平成16年	創立25周年を迎える